

霧島市 姉妹都市交流

令和元年5月

8月

「海津から霧島へ」

5月23日（木）から25日（土）の3日間、今年度で交流事業49年目を迎える「青少年交流事業訪問研修」で鹿児島県霧島市を訪問しました。

初日は霧島神宮を参拝後、霧島市長を表敬訪問し霧島側の生徒とも対面しました。その後の歓迎夕食会ではホームステイ先の御家族の皆さんとも打ち解け合いお互いに談笑する楽しい時間が過ぎていきました。

翌日以降も知覧特攻平和館など鹿児島の歴史・文化・自然を体感し、有意義な研修となりました。25日には、鹿児島市での薩摩義士頌徳慰霊祭に参列しました。薩摩義士碑では、霧島市・海津市の深い絆を感じ、宝暦治水工事偉業への感謝を胸に参拝を行いました。



霧島神宮



桜島

「霧島から海津へ」

8月21日（水）から23日（金）の期間、今度は海津市側が実施する受入研修を実施しました。歓迎会での様子は、3か月ぶりに霧島市に住む友人との再会を喜び合い、自然に親しみある笑顔があふれる場面が多くありました。

翌日からは、長良川うかいミュージアムや海津市歴史民俗資料館などを一緒に巡りながら歓談を重ね、より一層交流が深まりました。

今年度の姉妹都市交流に参加して、霧島市と海津市との長い歴史のうえに成り立つこの貴重な関係を、今後も末長く良い形で継続出来たらどんなに素晴らしいかと改めて感じました。霧島市の「道義高揚」と海津市の「報恩感謝」の気持ちを大切にして、両市の青少年たちが未来に向けて思いやりのある人に成長できることを願っています。



受入歓迎会



御千代保稲荷神社